

# 令和元年度 第1回

## 水戸市内原市民センター運営審議会

日 時 令和元年 7 月 22 日(月)

午後 1 時 30 分から

場 所 内原市民センター第 1 会議室

### 次 第

- 1 開 会
- 2 委嘱状の交付
- 3 自己紹介
- 4 市民センター職員について
- 5 市民センター運営審議会について
- 6 正・副会長の選出
- 7 議 事
  - (1) 令和元年度内原市民センター運営方針及び重点目標について
  - (2) 令和元年度事業計画について
  - (3) 令和元年度定期講座開設状況について
  - (4) 令和元年度内原市民センター利用状況について
  - (5) その他
- 8 閉 会

水 戸 市 内 原 市 民 セ ン タ ー

# 水戸市内原市民センター運営審議会委員名簿

(任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日)

No.	職	ふりがな	選出区分	期数 及び 年数	団体等名及び役職名	備考
		委員の氏名				
1	委員	おおくぼ あさゆき	市民活動団体	1期	内原地区自治連合会会長	
		大久保 朝幸				
2	委員	いいだ ゆか	市民活動団体	1期	内原地区自治連合会副会長	
		飯田 結香				
3	委員	くぼた くにお	市民活動団体	1期	内原地区自警団グリーンパトロール隊長	
		久保田 圀男				
4	委員	つぼい はるえ	学識経験者	1期	水戸市社会福祉協議会内原支部長	
		坪井 春江				
5	委員	いわき あつこ	社会教育関係者	1期	市民センター講座講師	
		岩木 厚子				
6	委員	すずき みのる	学校教育関係者	1期	水戸市立内原小学校長	
		鈴木 稔				

# 水戸市内原市民センター職員名簿

職	ふりがな	市民センター		備考
	氏名	所在地	電話番号/FAX番号	
所長	かんばら としゆき 神原 俊幸	内原町1395-6	TEL 259-4044 FAX 259-4213	
嘱託職員	かわい なつこ 川井 奈津子			
嘱託職員	のざわ すみえ 野澤 すみ江			
嘱託職員	なかむら みき 中村 美紀			

○水戸市市民センター条例 (抜粋)

平成21年9月29日

水戸市条例第33号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第1項の規定に基づき、市民センターの設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市民と行政との協働により、地域におけるコミュニティ活動及び生涯学習活動を推進するため、市民センターを別表のとおり設置する。

(事業)

第3条 前条に規定する市民センター(以下「センター」という。)は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 地域コミュニティ活動の支援に関すること。
- (2) 生涯学習活動の推進に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、設置目的の達成に必要な事業に関すること。

～略～

(市民センター運営審議会)

第10条 センターの運営等に関する事項について、市長又は水戸市教育委員会の諮問に応じて審議するため、センターごとに市民センター運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(組織等)

第11条 審議会は、市民活動団体の役職員、学校教育、社会教育及び家庭教育の関係者並びに学識経験者のうちから、市長が委嘱する6人以内の委員をもって組織する。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 審議会に、委員の互選により会長及び副会長を置く。

4 会長は、審議会の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第12条 審議会は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

2 審議会は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができないものとし、審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第13条 審議会の庶務は、市民協働部において行う。

(平27条例9・一部改正)

## 議事

### (1) 令和元年度内原市民センター運営方針及び重点目標

#### 運営方針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

#### 重点目標

##### 1 地域コミュニティ活動の推進

###### (1) 地域コミュニティ活動の活性化

- ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。
- イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。
- エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

###### (2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

###### (3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

## 2 生涯学習活動の推進

### (i) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいをづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

また、みと好文カレッジにおける各種生涯学習事業を総称した『みと弘道館大学』を活用し、生涯学習として市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等の学習機会の提供に努める。

#### ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

#### イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

#### ウ 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があるので、家庭教育について考える機会を提供するための事業を開催する。

さらに、これまでのふれあい学級に加え、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自立的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

また、学習教材として茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、家庭の教育力向上を図る。

### (2) 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりを進める。

#### ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

#### イ 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場

を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

## (2) 令和元年度 事業計画について

### (1) 事業計画 (案)

#### (ア) 地域コミュニティ活動の支援

地区自治連合会, 社協内原支部, 高齢者クラブ等の各地域組織独自の活動を支援するとともに, 市民センターとの共催事業である寿大学, 女性セミナーを始め各種講座等を連携・協力して開催することにより, 地域コミュニティ活動の促進に努める。

#### (イ) 生涯学習活動の推進

##### ○定期講座の開催

別添一覧のとおり教室・クラブを開催する。

##### ○女性教養講座

移動学習を含め4回開催する。

##### ○家庭教育学級

###### ①内原保育所・幼稚園での家庭教育学級

親子のふれあいを深め, 家庭での教育力向上のため, 保護者・園児を対象として4回開催する。

###### ②内原小学校での家庭教育学級

「親子のふれあいやコミュニケーションを通して子ども達の豊かな人間性を育み保護者間の交流を深める」をテーマに年3回開催する

###### ③内原中学校での家庭教育学級

「家庭内の望ましい人間関係をつくる。親としてのありかた, 家庭教育上の共通問題について学習する」をテーマに5回開催する。

##### ○子ども向け講座

児童・保護者を対象に, ひたちなか港の見学及び乗船体験を行う。

##### ○一般教養講座

今後, 内容を詰めながら開催していく。

##### ○内原寿大学

高齢者がより楽しく, より充実した生き方を目指すとともに, 社会参加と地域づくりに寄与することを目的として開催する。

##### ○芸能発表会・文化展

・芸能発表会については, 12月14日(土)に開催する。

・文化展は, 11月1日(金)から3日(日)までの3日間で開催する。

※参加団体, 出店団体とも今後協議していく。

※文化展の昨年度との変更点としては, 参加団体を概ね市民センター利用団体と地域協働, 家庭教育学級に参加している学校等に限定し, 会場を内原ヘルスパークから内原市民センターに変更する。

令和元年度 事業日程 (関連事業を含む)

月	日	主催行事	人数	関連行事	人数
4	1			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	13			内原地区自治連合会総会	
	15			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	22~5/7	定期講座受講生受付(教室4, クラブ33)			
5	6	寿大学旧役員との打ち合わせ			
	11	定期講座順次開講			
	13			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	20			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	22			花苗(ペゴニア)配布(生活環境部)	
	23	第1回家庭教育学級(開級式と講話)[内原中]			
6	3			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	6	第1回家庭教育学級(開級式, 栄養指導, 親子給食) [内原小]			
	13	第2回家庭教育学級(親子レクリエーション)[内原中]		花苗(サルビア, マリーゴールド, アゲラタム)配布(生活環境部)	
	13	第1回家庭教育学級(開級式, 園長講話)[内原保育所・幼稚園]			
	13	第1回 地域協働学校(開講式)「内原中」			
	17			子育て広場(内原子育て支援の会)	
7				花壇コンクール審査会(生活環境部)	
	1			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	2~5	第1回女性セミナー受講生受付			
	3~6	令和元年度寿大学受講生受付			
	8			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	16	第3回家庭教育学級(親子で学ぶ人権教室)[内原中]			
	18	第2回 地域協働学校「内原中」			
	18	内原寿大学運営委員会			
	19	第1回 女性セミナー(お菓子作り教室)			
	22	第1回 市民センター運営審議会			
8	25	第1回 内原寿大学(開講式・市長講話)			
	28			夏休み親子クッキング(食生活改善推進員内原支部)	
	5			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	19			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	21	子ども体験ツアー(ひたちなか港見学・乗船)			
	29	第3回 地域協働学校(開講式)「内原中」			
9	2			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	9			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	16				
	19	第2回 内原寿大学(講話:ニセ電話詐欺の被害を防ぐために)		内原地区敬老会(社会福祉協議会内原支部)	
	26	第2回 女性セミナー(講話・ケーナ演奏会)			



月	日	主催行事	人数	関連行事	人数
10	7			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	11	第2回 家庭教育学級(親子で作ろう ランプ・ランタン)[内原保育所・幼稚園]			
	21			子育て広場(内原子育て支援の会)	
11	1~3	内原市民センター文化祭(文化展の部)			
	3			内原ふれあいまつり(内原ふれあいまつり実行委員会)	
	11			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	18			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	21	第3回 寿大学(移動学習)			
	25	第2回 家庭教育学級(みとびよ音楽隊)[内原小]			
12	2			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	14	内原市民センター文化祭(芸能発表会の部)			
	16			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	17	第3回 女性セミナー(移動学習)			
		第5回 家庭教育学級閉級式(講話)[内原中]			
1	6			子育て広場(内原子育て広場支援の会)	
	12			水戸郷土かるた大会(生涯学習部)	
	14	第3回 家庭教育学級(講話)[内原・保育所幼稚園]			
	20			子育て広場(内原子育て広場支援の会)	
	22	第4回 女性セミナー(ごみ処理方法の変更点)			
	24	第3回 家庭教育学級(親子レク)[内原小学校]			
2	3			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	8			一般教養講座(味噌づくり)	
	17			子育て広場(内原子育て支援の会)	
				花苗(パンジー)配布(生活環境部)	
		第2回市民センター運営審議会			
3	2			子育て広場(内原子育て支援の会)	
	16			子育て広場(内原子育て支援の会)	
		令和2年度 定期講座受講者募集チラシ配布			

(3) 令和元年度 定期講座開設状況について

**教室** ～初心者の方対象～

※4・8月は休講になる講座もあります。また、開催日が祝日や地域行事等により変更となる場合もあります。

教室名	開催日 (毎月)	時間	年会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
楽しいウクレレ	第1・3(月)	10:30～12:00	5,000円	12名	軍司史代	5/20	17名
ヨガ	第1・3(火)	10:00～11:30	1,500円	30名	浅野るみ子	5/21	30名
大人の塗り絵	第2・4(木)	13:00～15:00	4,200円	12名	岩淵幸子	5/23	8名
子ども絵画 (小学生対象)	第2・4(土)	10:00～11:30	なし	10名	佐々木弥生	5/11	10名

**クラブ** ～自主運営・初心者も可～

クラブ名	開催日 (毎月)	時間	会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
ウクレレ	第1・3(月)	13:00～14:30	年 18,000円	2名	軍司 史代	5/20	8名
ピラティス	第1・3(月)	13:30～14:30	年 12,000円	7名	佐藤 仁美	5/20	17名
料理	第2(月)	9:30～12:30	前期 5,000円 後期 5,000円	4名	佐藤 光恵	5/13	19名
古典	第1(火)	13:30～16:00	なし	5名	講師なし	6/4	11名
書道A	第1・3(火)	13:30～15:00	2か月 2,000円	10名	綿引のぶ子	5/21	16名
手話	第1・3(火)	19:30～21:00	年 1,000円	11名	坂田 和子 谷萩 美智子	5/21	7名
太極拳	第1・2・3 (火)	13:30～15:00	月 1,000円	6名	猿谷 裕子	5/14	28名
絵画	第1・2・3・4 (火)	13:30～17:00	月 2,000円	5名	清水みどり	5/14	12名
囲碁	第2・4(火)	9:00～15:00	年 1,000円	6名	講師なし	5/14	16名
ペン習字A	第2・4(火)	13:30～15:00	年 12,000円	2名	泉谷 幸子	5/14	11名
英会話	第2・4(水)	19:00～21:00	年 10,000円	15名	村上 敏夫	5/22	7名

クラブ名	開催日 (毎月)	時間	会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
オカリナ	第1・3(水)	13:30~15:30	前期 10,000 円 後期 12,000 円	5名	平本 孝雄	5/15	12名
ヨガA	第2・4(水)	10:00~11:30	月 500 円	3名	浅野 るみ子	5/22	41名
詩吟	第2・4(水)	13:00~15:00	なし	5名	講師なし	5/22	5名
コーラス	第2・4(水)	13:30~15:30	月 1,500 円	10名	村上 静江	5/22	23名
書道B	第1・2・3・ 4(水)	19:30~21:00	月 1,500 円	8名	加藤 栄一	5/15	11名
洋裁	第2・4(木)	9:00~12:00	年 16,000 円	1名	岩木 厚子	5/23	14名
絵手紙	第2・4(木)	9:30~11:40	なし	5名	講師なし	5/23	9名
塗り絵	第2・4(水)	10:00~12:00	年 10,000 円	5名	岩淵 幸子	5/23	10名
陶芸	第2・4(水)	19:30~21:00	年 10,000 円	3名	三田 聡 山田 幸子	5/23	17名
折り紙	第1(金)	9:30~12:30	年 2,000 円	4名	講師なし	6/7	14名
写真	第4(金)	19:30~21:00	年 2,000 円	8名	中村 真行	5/24	7名
ペン習字B	第1・3 (金)	13:30~15:30	月 1,000 円	2名	泉谷 幸子	5/17	10名
ヨガB	第1・2・3・ 4(金)	13:30~15:30	月 1,500 円	3名	浅野 るみ子	5/17	12名
ヨガC	第1・2・3・ 4(金)	19:30~20:20	月 1,500 円	3名	浅野 るみ子	5/17	18名
「保元物語」 を読む	第2(土)	10:00~11:30	年 4,000 円	10名	小山 映一	5/11	11名
ビーズアク セサリー	第3(土)	9:30~12:00	月 600 円	3名	山口 とも子	5/18	9名
アート・ フラワー	第4(土)	13:30~15:30	月 1,000 円	3名	桑名 真佐子	5/25	11名
将棋	第2・4 (日)	9:00~15:00	年 200 円	5名	講師なし	5/12	12名
リフォーム	第2・4 (土)	13:00~16:00	年 20,000 円	2名	岩木 厚子	5/11	14名
マジック	第2・4 (土)	13:00~16:00	年 20,000 円	2名	鯉淵 健治	5/11	9名
男の料理	5・9・11・1・ 3月第 3(日)	9:30~13:30	年 3,000 円	2名	佐藤 光恵	5/19	16名

## (4) 令和元年度 内原市民センター利用状況

## 1 団体別利用状況

	市民センター		社教団体		市		県		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	11	274	91	1,060	10	218	4	88	51	483	167	2,123
5月	76	807	39	1,035	16	671	1	23	61	457	193	2,993
6月	82	936	43	637	9	113	1	20	70	518	205	2,224
7月											0	0
8月											0	0
9月											0	0
10月											0	0
11月											0	0
12月											0	0
1月											0	0
2月											0	0
3月											0	0
合計	169	2,017	173	2,732	35	1,002	6	131	182	1,458	565	7,340
前年度	73	1,203	300	3,124	21	448	2	180	329	4,102	725	9,057

## 2 室別利用状況

	ホール		和室		会議室		調理室		ロビー		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	42	967	21	166	100	963	4	27	0	0	167	2,123
5月	37	1,406	30	214	116	1,250	10	123	0	0	193	2,993
6月	38	686	28	201	131	1,255	8	74	0	8	205	2,224
7月									0	0	0	0
8月									0	0	0	0
9月									0	0	0	0
10月									0	0	0	0
11月									0	0	0	0
12月									0	0	0	0
1月									0	0	0	0
2月									0	0	0	0
3月									0	0	0	0
合計	117	3,059	79	681	347	3,468	22	224	0	8	565	7,340
前年度	155	3,617	103	838	428	4,370	21	223	18	9	725	9,057

## 3 利用人員累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	2,123	2,993	2,224										7,340
館外			643										643
合計	2,123	2,993	2,867	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,983

## ※前年度利用人員累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	3,107	2,843	3,107	3,028	2,217	3,146	3,343	2,396	2,231	2,536	3,908	3,575	35,437
館外													0
合計	3,107	2,843	3,107	3,028	2,217	3,146	3,343	2,396	2,231	2,536	3,908	3,575	35,437